



練馬の介護予防評価事業

平成21年12月11日



東京都 練馬区 健康福祉事業本部 福祉部

在宅支援課 介護予防事業係長 大森 由美子

練馬区の概要

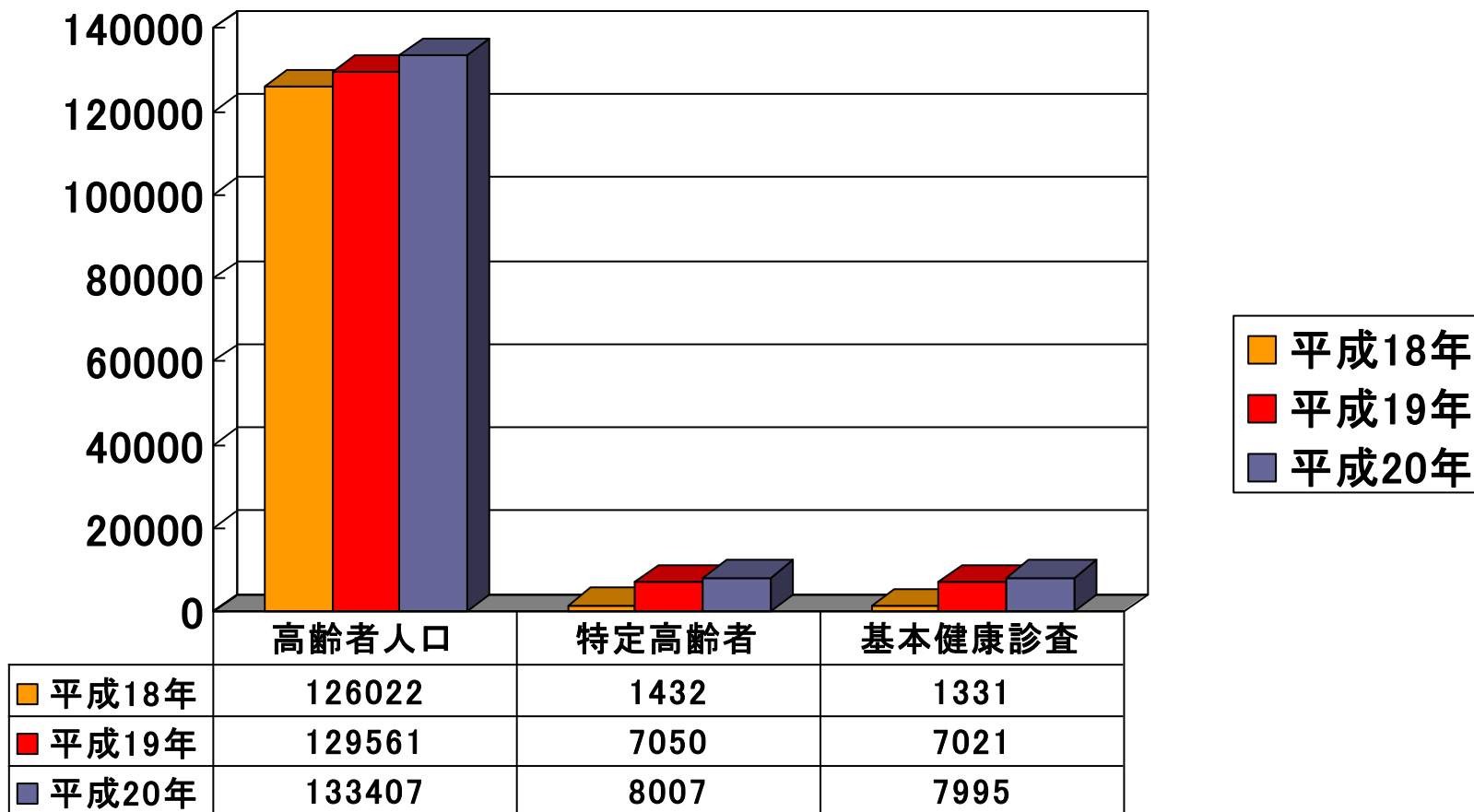
- 人口 総人口 707,093人(外国人含む)
23区中2番目
- 面積 48.16km²
23区中5番目
- 65歳以上 136,248人
高齢化率 19.3%

要介護認定者数 21,588人(第2号被保険者を除く)
要介護率 15.8%

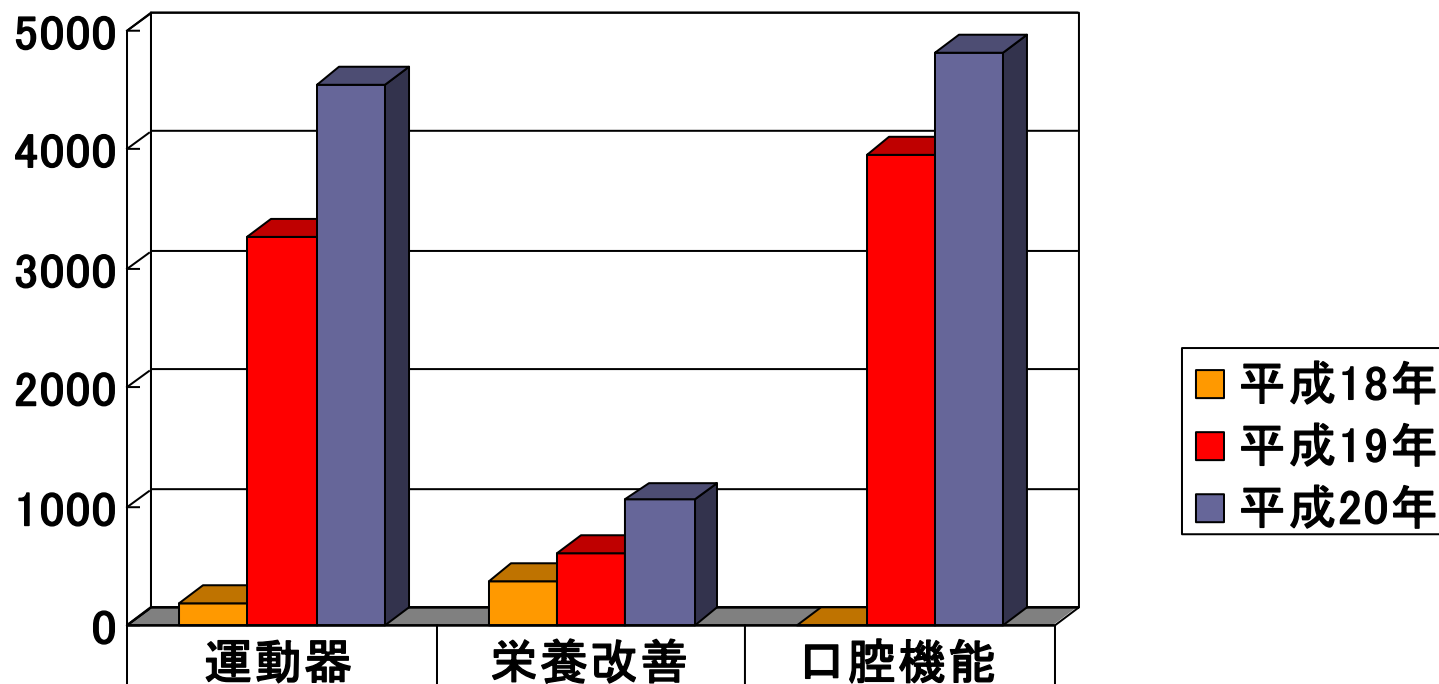
(平成21年10月末現在)

※介護保険状況報告より抜粋

高齢者人口と特定高齢者数

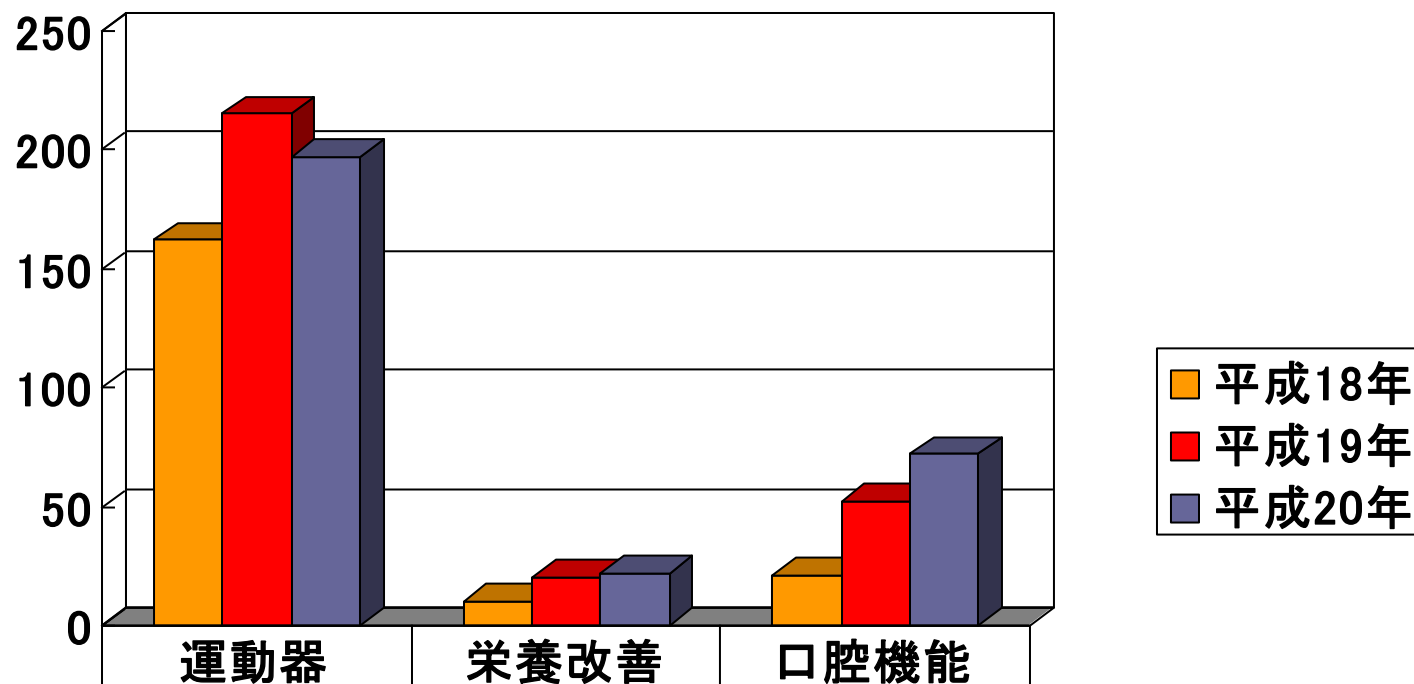


プログラム別対象者数



	運動器	栄養改善	口腔機能
平成18年	180	367	8
平成19年	3267	613	3962
平成20年	4551	1053	4813

特定高齢者事業参加状況



平成18年	162	10	21
平成19年	215	20	52
平成20年	197	22	72

第四期高齢者相談センター
(地域包括支援センター)配置図



介護予防事業評価の実施について

- 事業名 介護予防事業評価委員会
- 開始年度 平成18年度
- 位置づけ
 地域支援事業
 介護予防特定高齢者施策評価事業
- 実施頻度 年間 2回 （運動器・栄養と口腔）

委員会構成メンバー

- 学識経験者(東京都老人総合研究所等)
 - 練馬区医師会理事
 - 練馬区歯科医師会理事
 - 介護予防事業受託事業者(運動器・栄養・口腔)
 - 地域包括支援センター本所 4ヶ所
 - 地域包括支援センター支所 22ヶ所
 - 在宅支援課介護予防事業係(事務局)
- } 必須メンバー

介護予防事業評価委員会の議題

- 介護予防事業の報告(1年間)
運動器機能向上・栄養改善・口腔機能向上
アウトプット・アウトカム・プロセス
- 事例報告
- 修了者の実態調査報告
- 修了者交流会報告
- 修了者活動報告
- 介護予防事業実施状況(国・都への報告)

介護予防事業評価委員会の変遷

- 平成18年度 評価項目のデータを基に効果を報告
→ 介護予防事業は効果がある
- 平成19年度 各評価項目のデータを基に効果を報告
修了者の運動継続・地域活動紹介など
→ 介護予防事業は地域活動との連携が重要
- 平成20年度 各評価項目のデータを基に効果を報告
事例報告・修了者の活動紹介
→ 数字では表せない、参加者の顔の見える効果

**介護予防事業の効果を
どのように伝えたいのか？**

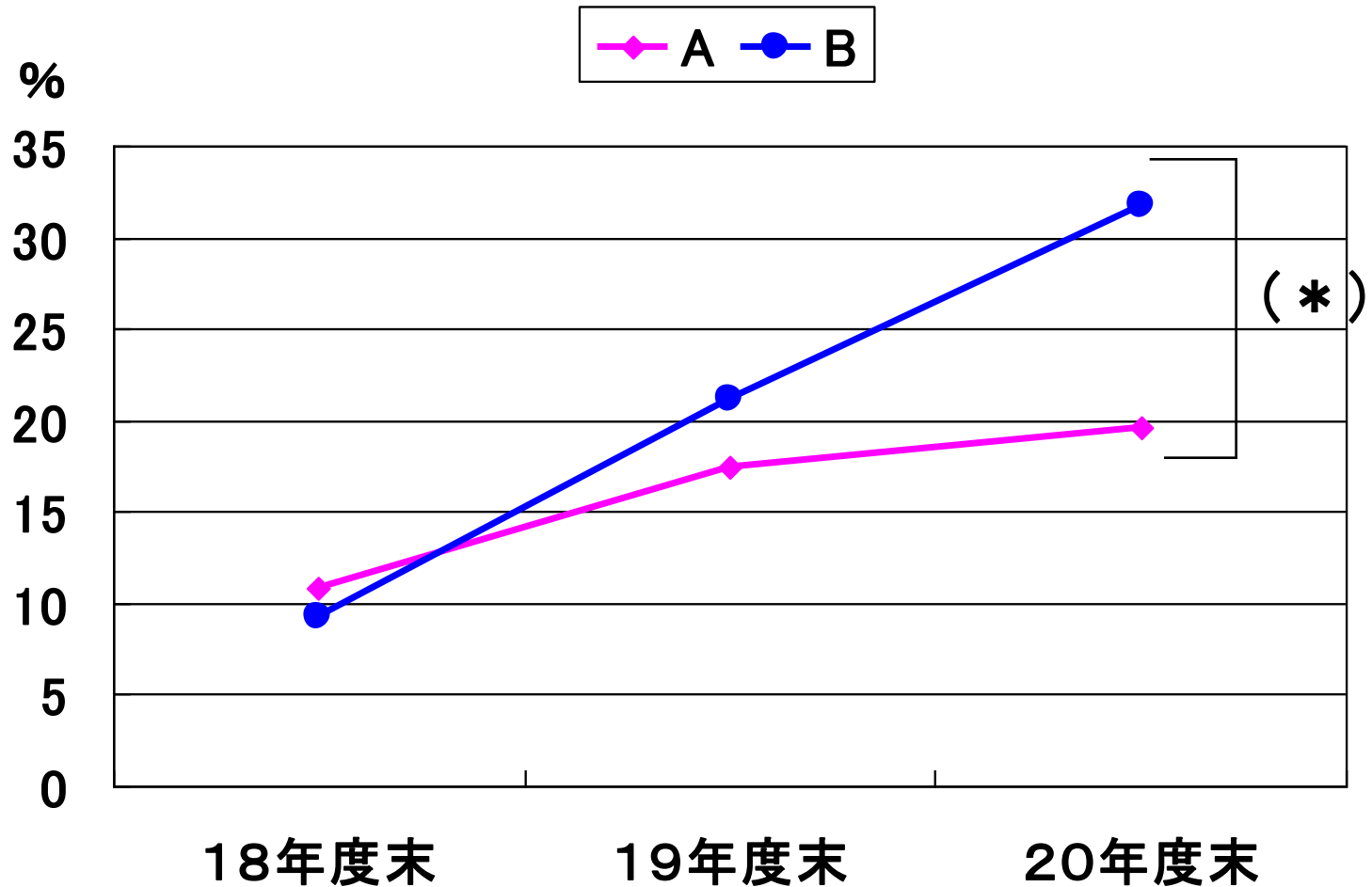
【評価委員会議題1（平成21年度評価委員会より）】

介護予防参加の有無による 介護保険認定者数の比較

平成18年度 基本チェックリストの**運動器**に該当者
（平成21年3月現在、転居・死亡を除く）

- **Aグループ**: 運動器の機能向上事業に参加
92名 （2/3以上の出席者）
- **Bグループ**: 介護予防事業に不参加
151名

要介護認定率の変化



【評価委員会議題2(平成21年度評価委員会より)】

事例紹介

□ 事業に参加するまでの経緯(相談経過)

一般情報、生活歴

地域包括支援センター

介護予防ケアプラン(主訴、課題、目標)

□ 事業参加状況

受託事業者

初期評価、実施計画(目標)、心身の状況

参加の様子

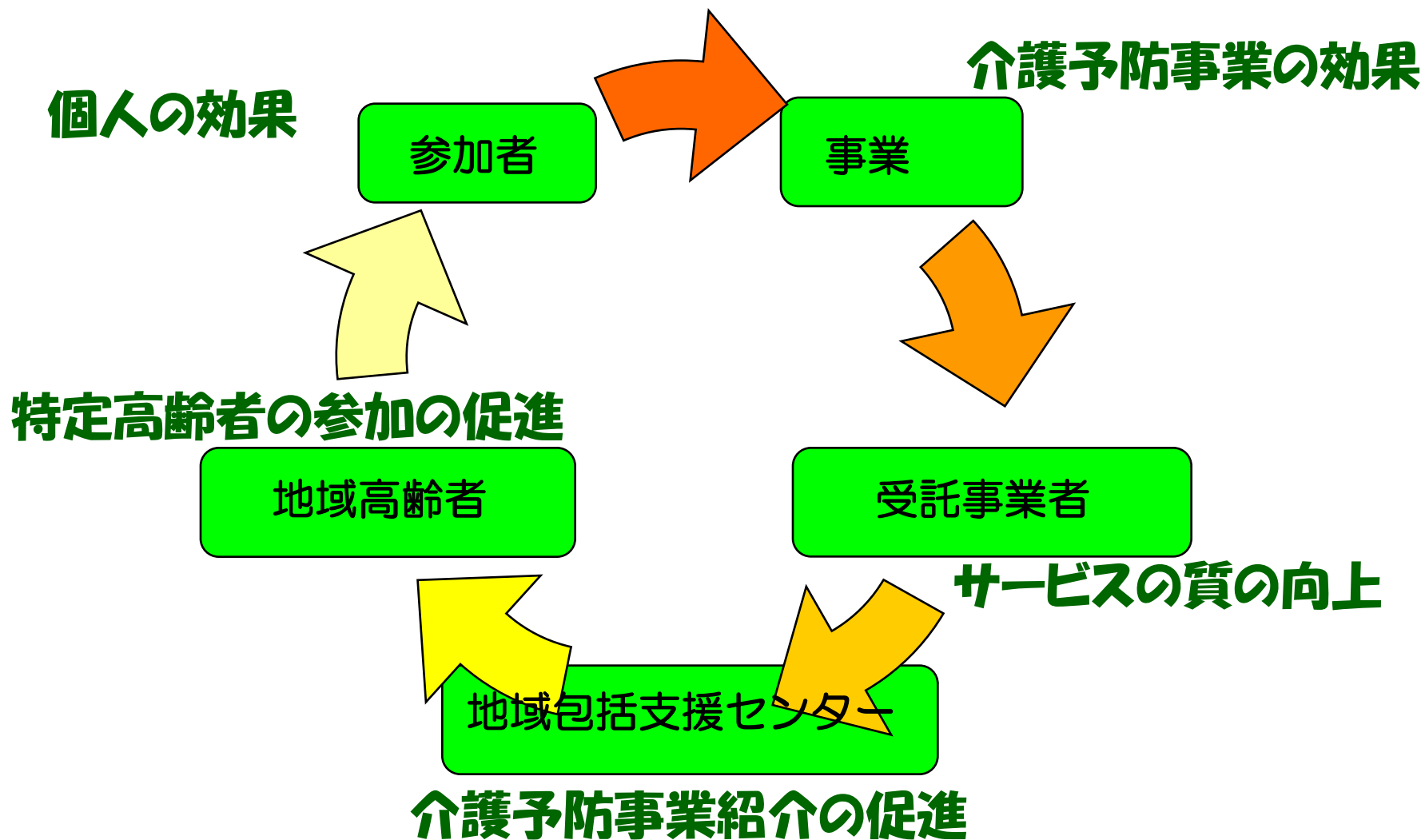
□ 事業終了後の経過

地域包括支援センター

事業後の生活状況

地域活動参加状況(自主グループへの参加など)

評価は誰のため？何のため？



今後の課題

- 個別の評価項目の見直し(簡略化)
- 事業成果としての事業参加者と不参加者の要介護認定率の追跡調査
 - 要介護認定の抑制の証明
- データに基づく効果的なプログラム提供と、修了後の支援
- 地域高齢者を納得させる基礎データとしての活用
 - 普及・啓発活動、介護予防事業参加の促進
- 特定高齢者施策と一般高齢者施策の一体的評価
 - 介護予防に強い地域づくりの促進